



# ことのかぜ

## 令和になってはじめての高総体

教頭 川口 由美子

はじめて聞いた時は違和感があった新しい元号「令和」も、すっかりなじみが出てきて、今ではなんとなくいい響きに私は感じます。皆様はいかがでしょう。今年度の挨拶には「令和になってはじめての……」という言葉がよく出てきま

す。さて、長崎県では、六月はじめに令和になってはじめての高総体がありました。県下の高校生がスポーツを競い合う1年の中でも最も力が入る大会です。本校は、柔道部女子が団体で12連覇、個人でも7階級のうち6階級の優勝という偉業を成し遂げました。また、ボート部男子が団体総合2位、ダブルスカル優勝、舵手付きクォドルブル2位、ボート部女子が団体総合3位、舵手付きクォドルブル2位、弓道部女子も個人3位という好成績をおさめました。もちろん、賞は取れなくても出場した選手達は一生懸命試合に臨み、部員は選手を支え応援を頑張りました。そして、運動

部でない生徒や教職員も一杯の声援をおくりました。実は、高総体直前の長崎新聞で、私は記者の方が書かれた次のような言葉を目にしています。『大会のスタートは「いざ行かん 新たな時代の頂点へ」。考案者によると「頂点」は「優勝」だけはなく、それぞれの「目標」を指しているという。その目標に向かって仲間たちと一緒に戦える最後の舞台。一人一人が笑って語り合える大切な思い出になることを願っている。』大会前から、令和という新たな時代のはじめの高総体で、本校の生徒にとって「大切な思い出」になればいいと強く思ったものです。

今回は、その高総体について、私が応援に行ったサッカー競技と弓道競技を観て感じたこと、考えたことを書きたいと思います。サッカー競技では、残念ながらPK戦で負けてしまいましたが、ボールを懸命に追いかける選手達の姿には深く感動したものでした。また、ベンチに入っていない生徒達が、ピッチの外からこれ以上声が出ないというくらいに一生懸命応援している姿にも心から感動させられ

ました。よく「部員みんなで戦う」という表現をしますが、まさにその有様を観させていただきました。このような部員達が部を支えてくれているんだとも思いました。

弓道団体では、練習の段階で確実にリーグ戦へは出場するだろうと思っていた男子が2次予選通過に苦戦しました。逆に、女子は日頃の力を十分に出し切って、チームでカバリーあいながら決勝リーグにまでとんとん拍子で上り詰めました。そんな中、男子が意地を見せたのは、その2次予選通過の最後の1枠をかけた戦いでした。3校での競射を、3回目の対戦で勝ち取ったのです。その時に応援していた後輩達の祈るような目も忘れることはできません。まさにサッカー部と同様「部員みんなで戦う姿でした」。今回の高総体をとおして、持てる力を出すことがいかに難しいことであるかを感じました。そしてそれは、どの競技にも言えるものではないかとも思いました。試合を終えた時に、一番後悔するのは、負けよりも自分の力を出し切れなかった時だと思えます。自分の力を出し切れるためにはどうすればいいのか。私は、技術力を上げることだけで

なく、日頃の生活の在り方、自分に向き合う姿勢が大切ではないかと思っています。イチロー選手がどうしたら野球が上手になるかと質問した小学生に「バッドやグローブなどの道具を大切にすることだよ。」と答えました。道具を大切にすることもその一つですね。

令和はじめての高総体も終わり、チームは次の代へと引き継がれました。懸命に部活に取り組み、仲間と過ごした時間が充実していればいるほど、それがこれからの自分の人生において支えとなってくれることは間違いありません。今以上に長崎明誠高校の各部活動が盛り上がっていくことを心から願っています。



### ～学校説明会のご案内～

オープンスクールに参加できない中学生・保護者の皆様を対象にした説明会を実施します。**事前の申込みは不要**です。5会場のうち、ご都合がつかれる会場に直接お越し下さい。お待ちしております。時間は、5会場とも**18:30～19:30**です。

【会場】

- ① 8月5日(月) 長与町勤労青少年ホーム
- ② 8月6日(火) 長崎市北公民館
- ③ 8月7日(水) 長崎市三重地区市民センター
- ④ 8月8日(木) 長崎市琴海文化センター
- ⑤ 8月9日(金) 時津町公民館

### ～オープンスクールのご案内～

**日時：7月30日(火)**

受付：8:50～9:15

場所：本校第1体育館前

**長崎明誠高校ならではの授業を実際に体験できる貴重な機会**です。オープンスクールに参加して、総合学科の魅力を肌で感じて見て下さい。多数のご参加を心よりお待ちしております！

※詳細はホームページにてご確認下さい。

### 7月の主な行事

- 2日(火) 2年・インターンシップ(～4日)
- 5日(金) 生徒会役員改選・容儀指導
- 6日(土) 進研模試(3年)(～7日)
- 進研実力(1年)
- 看護医療系模試(3年)
- 8日(月) 野球部壮行式 求人票公開
- 9日(火) 面談集中週(～26日)
- 12日(金) 漢字検定
- 17日(水) 球技大会(～18日)
- 19日(金) 全校集会
- 22日(月) 夏季補習開始
- 29日(月) 基礎力診断テスト(1・2年)
- 30日(火) オープンスクール

# 外部講師招へい事業

学年 産業社会と人間」より

6月5日(水)の5・6校時、産業社会と人間の時間に、本校1年生(約60名)を対象に、公益財団法人 生命保険文化センターの井手篤志様を講師にお招きし、や「少子高齢化社会におけるリスクに備えるために『生命保険』と『社会保障制度』の役割について学ぼう!』と題して講話をして頂きました。

講話では、①将来的に訪れる少子高齢化社会のリスクに備える手段を考えておく必要があること。②その手段として、自助(自分で守る)・共助(共に支え合う)・公助(困った人を助ける)の3つの柱が存在すること。また、③自分で備える手段(自助)として、預貯金や民間保険などが挙げられるが、それぞれに利点と欠点があり、一人ひとりが特徴を理解して使い分けていくことが重要であること。そして、④持続可能な社会保障制度を維持するために、社会における自助・共助・公助の適切な組み合わせについて考えていく必要があることなどを学びました。

また、諸外国と日本の社



社会保障制度の違いに驚く場面や、社会保険に関するクイズに取り組んだり、質問について生徒自身が考えて意見を述べる場面もあり、楽しく学ぶことができました。「生命保険」や「社会保障制度」についてまだまだ先のことでなく、今のうちからしっかりと考えておかなければならないものであると捉え、その自覚も高まったようでした。

「産業社会と人間」では、今後、進路研究を通して自分自身の進路希望を明確にし、自分の進路に応じた時間割を作成していきます。また、キャンパス企業見学やライフプラン作成などの生徒を主体とした活動を通して、進路実現へ向けての意識を高めていきたいと思っています。

## <全九州高校体育大会結果>

**柔道女子 個人** 52kg 高屋歌鈴 **優勝**  
 57kg 篠田茉弥 **準々決勝敗退**  
 松浦ゆうき **準々決勝敗退**  
 78kg 山本楓花 **優勝**

柔道部 12連覇

主将 古里 幸永羽さん(東長崎中出身)コメント

『高総体では県大会ならではの緊張感がありましたが、優勝し全国大会への出場権をつかめてよかったです。インターハイでは個人、団体ともにそれぞれが自分の力を出して勝てるように挑戦します。』



## <県高校総体 主な結果>

**ソフトテニス男子 個人** 吉田・葛島 **ベスト64**  
 吉本・松下 **ベスト64**

**弓道男子 団体** 5位

**弓道女子 団体** 7位

**個人** 3位 嶋本 【九州大会出場】

**柔道女子 団体** **優勝(12連覇)**

**個人** 48kg **優勝** 押領司 【インターハイ・九州大会出場】

52kg **優勝** 古里 【九州大会出場】

【インターハイ・九州大会出場】

2位 高屋 【九州大会出場】

57kg **優勝** 篠田 【インターハイ・九州大会出場】

2位 松浦 【九州大会出場】

63kg **優勝** 坂口 【インターハイ・九州大会出場】

2位 大内 【九州大会出場】

70kg 2位 河野 【九州大会出場】

78kg **優勝** 山本 【インターハイ・九州大会出場】

78kg **超優勝** 川口 【インターハイ・九州大会出場】

2位 川崎 【九州大会出場】

**ボート男子 総合** 2位

ダブルスカル 松本・鼓 **優勝**

【インターハイ・九州大会出場】

舵手付きクォドルブル

清水・吉田・上原・原田・大竹 2位 【九州大会出場】

**ボート女子 総合** 3位

舵手付きクォドルブル

山田・川口・大塚・川内・古達 2位 【九州大会出場】

高総体期間中は、多くのご声援をありがとうございました！！